

## Comments and Discussions

Hitoshi HIRAKAWA (平川 均) \*

本論文は、1986年以降、計画経済から市場経済に制度を変更したベトナムにおける金融制度の発展を、日本の経験を参考にしつつ論じ、ベトナムへの政策提言を強く意識した論文である。ベトナムは今日、その成長実績によって注目されているが、金融制度の発展に関する研究そのものが未だ少なく、貢献度の大きい研究と思われる。データの点でもしかも著者は日本の1990年代の金融政策をベトナムへの参考事例として強く意識しつつ比較分析しており、この点でも新しい視点を提供している。

本研究を通じて、著者は国有銀行の政府からの独立性の強化を提言し、また金融制度の柔軟性と効率性、そして企業の発展に関して日本のメインバンク制度の導入を提言している。日本にあってはそうした制度は今日崩れつつあるが、後発発展途上にあるベトナムにおいては、そうした制度的枠組みは極めて重要なものと思われる。

\* Professor, Graduate School of Economics, Nagoya University.

名古屋大学大学院経済学研究科教授